

関係者ヒアリング

2024年11月15日

小島 祥美（東京外国語大学）

1

<いただいた質問事項>

- 1 これまでの活動について
- 2 外国にルーツのある子について
 - ・外国にルーツのある子の抱える困難、課題
 - ・外国にルーツのある子に対する必要な取組
 - ・東濃高校やその他の高校の取組
- 3 外国にルーツのある子の言語能力や思考能力の評価について
 - ・文部科学省の「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントDLA」について
 - ・DLAを補完する言語能力や思考能力の評価方法について
- 4 「外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ」及び「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」について
- 5 孤独・孤立について
 - ・外国にルーツのある子が孤独になっているという話、相談は聞くか。
 - ・（そのような話があるのであれば）どのような取組が必要か。
- 6 国と支援団体等との連携・役割分担の在り方やその他、国（法務省に限らず、他省庁も含む）への意見・要望、等

2

不就学ゼロに向けて、
何ができるか。

3

不就学児の可視化へ！

2003年4月からの2年間

すべての小1～中3

外国籍住民の家庭を訪問

<当時>

総人口 約10万人

外国籍住民 約4000人



4

〔文部科学省委託〕日本語能力評価方法の改善のための調査研究事業
(2023～24年度の2年間+予備的研究2022年度=計3年間)

=学際で取り組む。

(言語学、日本語教育学、社会学、教育社会学、教育学、
バイリンガル教育学、ボランティア学…)

=子どもの人権を第一に。

=研究のための研究は、絶対にやらない。

推進委員として依頼し、中心的メンバーを構成
(別紙参照)

5

外国人児童生徒の
(多文化多言語の子ども)

日本語指導

6

日本語 ~~を~~ 教える

7

多文化多言語の子どもの
日本語指導

||

発達段階のことばを育てる

(日本語 ~~を~~ 学校)

8

ポイント



日本語指導が~~必要~~な児童生徒

日本語もできる児童生徒



トランスランゲージング・レンズ

9

「指導と評価の一体化」

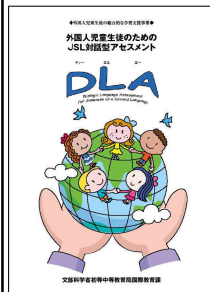
見取り

公正な

例えば DLA

10

Dialogic Language Assessmentの略



- ・対話を通じた支援つきのアセスメント
- ・文部科学省から、2014年に発表
- ・子どものことばは、
「聞く→話す→読む→書く」の順
現在改訂中

11

小さい子どもはことばを覚えるのが早い。

自然と覚るから、
問題ない。

家でも
日本語をたくさん使って！

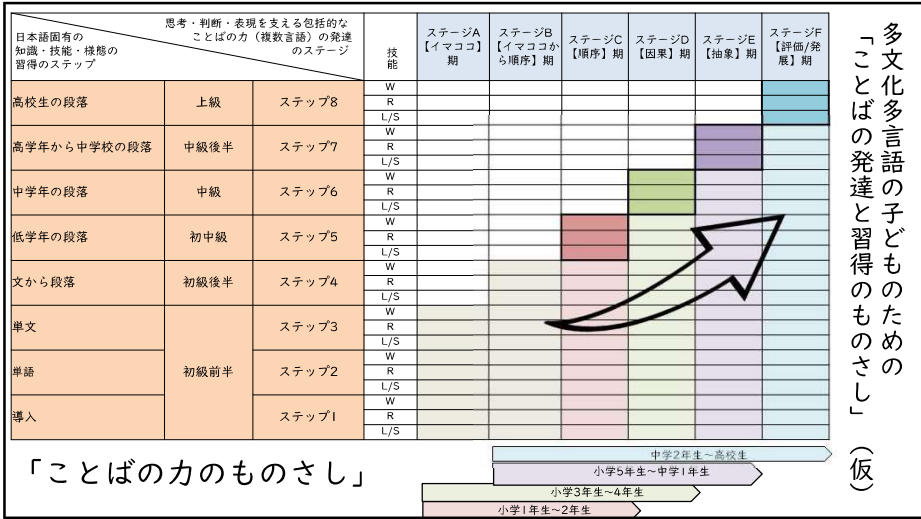
学校でよく聞く声

漢字ができな
いと、授業参
加できない。
まずは漢字ドリルから

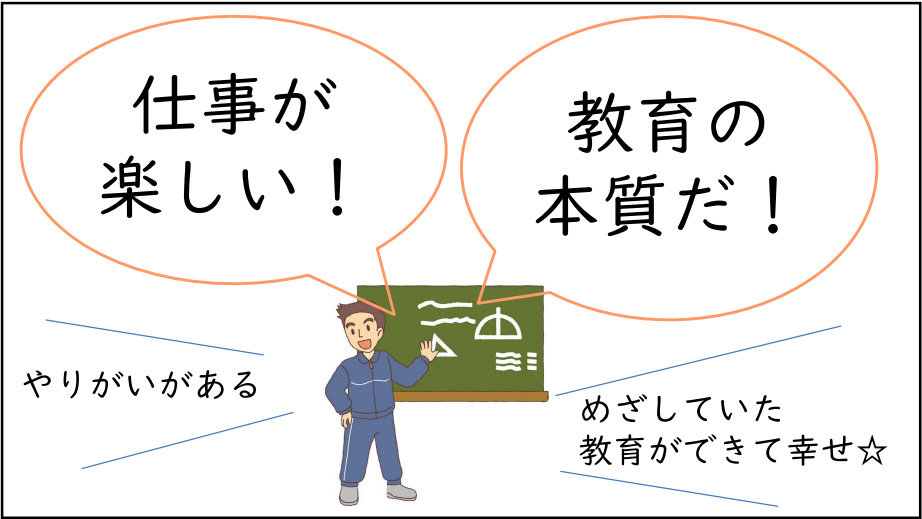


日本語が話せるのに、
成績が悪いの
は、やる気が
ないから！

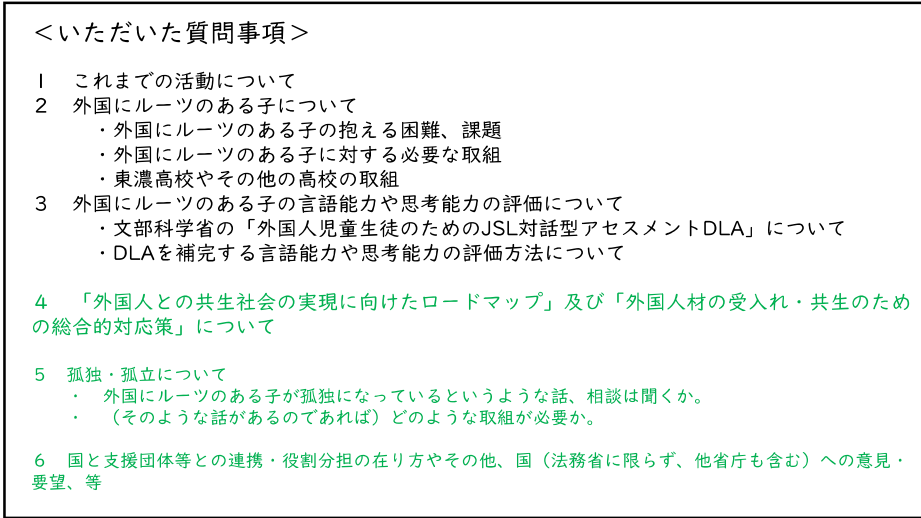
12



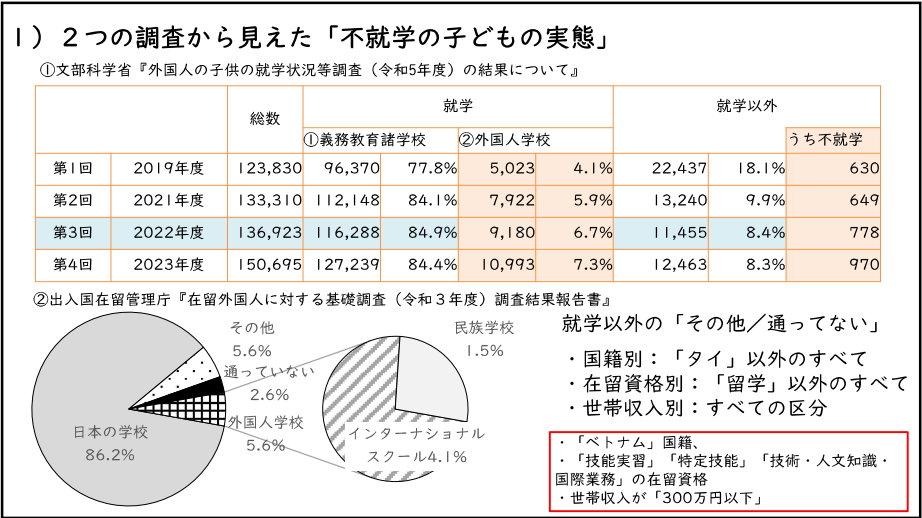
13



14



15



16

2) コロナ禍で明らかになったこと 3法適用外の大きさ

例: ブラジル学校における制度の適用状況

	本国（ブラジル）政府 認可校		本国政府 無認可校
	各種学校 認可校	各種学校 無認可校	
大学受験資格	○	○	×
高等学校等就学支援金の対象	○	×	×
学校保健安全法	×	×	×
学校給食法	×	×	×
独立行政法人 日本スポーツ振興センター法（災害共済給付）	×	×	×

文部科学省委託研究（2010）「平成21年度外国人教育に関する調査研究報告書・ブラジル人等の教育機会の現状と課題についてーブラジル人学校等の準学校法人設立・各種学校認可の課題」（研究者代表：中村安秀）を基に作成

17

<参考>外国人学校の構成



出典／外国人学校の保健衛生環境に係る有識者会議・最終とりまとめ（3頁）より抜粋
（2021年12月）https://www.mext.go.jp/content/20220112-mxt_19876_m.pdf

外国（人）学校の所在数不明、通う子どもの数不明

→子どもの命も、公衆の衛生も守れない環境

18

すべての子どもの 命と安全と健康を守ること

- ・きちんと、お金を使う
- ・そのために、必要な予算を立てる
（全国の都道府県で計上する）



- 健康を管理できる仕組みをつくる。
- （加算的に）日本語ができる人材を育てる。

19

a.健康を管理できる仕組みをつくる。

= 「子どもがどこにいるか」の把握は必須



各種学校・認可校

各種学校・無認可校

- ・自治体に**子どもの名簿**を提出
（学校基本調査時に、数字だけでなく、子どもの名簿も提出）

→自治体は、速やかに市区町村に報告

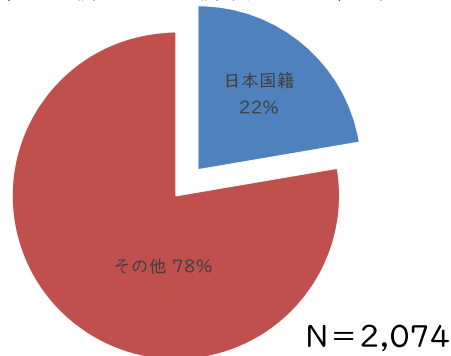
- ・自治体に「**学校の届け出**」
（幼保無償化・認可外保育施設届け出の準用）
- ・同時に、**子どもの名簿**を提出

→自治体は、速やかに市区町村に報告

20

外国（人）学校に通う子どもの状況＜愛知県編＞

（県内19校のうち15校分、2023年5月1日現在）



出典／愛知県（2024）「2023 年度外国人学校調査について」
<https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/502744.pdf>

21

b. 日本語ができる人材を育てる。

＝海外とのハブとなれる人材の育成（社会・経済に活力を！）

＜各種学校／政府認可校 外国（人）学校中学卒業生の扱い＞

21都道府県&7市（入試別枠の政令指定市）では、公立高校受験資格有

秋田県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、福井県、山梨県、長野県、静岡県、滋賀県、
 京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、広島県、徳島県、佐賀県、大分県、宮崎県、沖縄県
 札幌市、さいたま市、川崎市、横浜市、京都市、神戸市、広島市

2023年度入試時に受験あり…10地域

神奈川県、新潟県、静岡県、大阪府、兵庫県、神戸市、広島県、広島市、宮崎県、山口県

出典／外国人生徒・中国帰国生徒等の高校入試を応援する有志の会（2023年度入学者調べ）
https://www.kikokusha-center.or.jp/shien_joho/shingaku/kokonyushi/other/2023/koko-top.htm

日本語教育の推進法を踏み台にして、

国内外で加算的日本語話者を育てる言語政策を！

22

3) 選ばれる国になるためにも、納税者を増やすためにも

外国につながる児童生徒の

日本語指導

||

発達段階のことばを育てる

登録**日本語**教員

子どもと成人は
まったくちがう！！

23

可見市の10年間

	2011年度	2021年度
総人口	101,539人	101,249人
うち外国人	5,765人	7,880人
市民全体の納税額	約140億円	約143億円

「ジモト」と呼ぶ若者の増加のおかげ。

出典／可見市の統計（各年）<https://www.city.kani.lg.jp/3212.htm>

24